

「多目的コホート研究で収集されたアンケート・健診・追跡・食事記録などの匿名化された既存情報を用いたデータ解析研究」に対するご協力のお願い

研究責任者 根岸 一乃
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 眼科学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

平成元年度において、岩手県二戸、秋田県横手、長野県佐久、沖縄県中部（旧石川）、葛飾区（旧東京都葛飾）の各保健所管内在住のその当時 40–59 歳だった約 6 万人（コホート I）、および、平成 4 年度において、茨城県水戸（旧笠間）、新潟県長岡（旧柏崎）、高知県中央東（旧土佐山田）、長崎県上五島（旧有川）、沖縄県宮古、大阪府吹田の各保健所管内在住のその当時 40–69 歳だった約 8 万人（コホート II）の合計 14 万人強を対象としています。

2 研究課題名

承認番号 20251204

研究課題名 多目的コホート研究で収集されたアンケート・健診・追跡・食事記録などの匿名化された既存情報を用いたデータ解析研究

3 研究組織

研究代表機関

国立がん研究センター

研究代表者

(職位) 室長 (氏名) 澤田典絵

共同研究機関

研究責任者

慶應義塾大学医学部眼科学教室 （職位）教授（氏名）根岸一乃

4 本研究の目的、方法

国立がん研究センターがん対策研究所が主導し、全国 11 ヶ所の保健所と共同して実施している多目的コホート研究（Japan Public Health Center-based Prospective Study: JPHC Study）に参加しているコホート対象者について、眼科検診を実施し、生活習慣と眼科疾患（加齢黄斑変性、緑内障、糖尿病網膜症など）の関わりについて明らかにすることを目的とした研究です。網膜 3 次元解析（光干渉断層計：OCT）測定値等と生活習慣情報、栄養摂取情報、身体疾患との関連を検討することにより、眼科疾患発症危険因子を検討します。

5 協力をお願いする内容

すでに提供いただいた網膜 3 次元解析データ、眼科検診データならびに JPHC Study において収集された生活習慣情報、栄養摂取情報、身体疾患等のデータを利用いたします。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2028 年 12 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

提供されたデータは共同研究機関にも提供されます。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、網膜 3 次元解析データ、眼科検診データならびに JPHC Study において収集されている生活習慣情報、栄養摂取情報、身体疾患の利用停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

郵便番号 160-8582 東京都新宿区信濃町 3 5 慶應義塾大学医学部眼科学教室

根岸一乃 電話番号 03-5363-3821

以上